

重職者-第8回世界重職者大会

1 講:私の中に絶対やぐら

日時/場所 2024年6月21日-22日、イエウオン教会

柳光洙牧師 (録音整理:チャ・ドンホ牧師)

主題:重職者の絶対やぐら

使徒の働き 11:19

さて、ステパノのことから起こった迫害により散らされた人々は、フェニキア、キプロス、アンティオキアまで進んで行ったが、ユダヤ人以外の人には、だれにもみことばを語らなかった。

「私の中に絶対やぐら」

序論	—————	刻印	本論	—————	根	結論
						体質
1. 3年(動機、条件)-捨てること	6. 定刻	見える段階	1. 始まり	2. 体験	3. 実	1. 危機-重職者
2. 40日(絶対ミッション)	7. 24(777味わう)		1)3集中	(マルコの屋上の部屋)	1)6:1-7	2. 13:1-5
3. 10日(教会)	25(777旅程)		2)3セッティング	1)神様の時刻表	2)7:1-60	16:6-10
4. 聖日礼拝(2:42)	永遠(道しるべ)		3)3答え	2)門	3)8:4-8	19:1-7、21
5. 毎日(2:46-47)				3)未来	4)8:26-40	
					5)11:19-30	
					12:1-25	

<全文資料>

* 序論:刻印

▲ありがとうございます。同じ歌を歌っても、歌手によって少し違います。どんな歌手が良い歌手なのかというと、あの歌がこのように良い歌だったのだな、このように感じれば、その歌手は良い歌手です。先ほどの曲は私が作詞したのですが、曲が良い曲で、難しい曲です。今日、皆さんが賛美しましたが、「良い賛美だな!」こういうものを感じました。指揮者も男性よりさらに力がある指揮者です。感謝いたします。

▲今回は重職者大会が重要なので、五つの講義をします。皆さんが必ず知っていなければならないことが5つなので、わざわざ5つにしました。最初の講義が、私たちが実際のやぐらを建てるのが、1講です。私の中にやぐらを先に建てなければならぬと前に話しましたが、その程度ではありません。「私の中に絶対やぐら」を建てるのです。これが皆さんがしなければならぬ最初の祝福です。今回、私の話を聞いてくださり、皆さんが今から本当に一生健康で世界福音化できる力を得ることができます。それをおよそ7つのことをすれば良いのです。よく知っていると考えるのではなく、毎朝、始めてください。少し年を取っている方々は、良い場所を訪れて、約束することができます。皆さんの病気も良くなるでしょう。皆さんの残りの生涯に本当に健康で世界福音化をしてください。

▲序論-それゆえ、先に、それ以前にすることがあります。

1)3年(動機、条件)-捨てること

▲イエス様が公生涯3年間には、捨てることだけを教えられました。よく考えてみてください。捨てる程度になる必要があります。その話は、他のことが必要ないということです。これがとても重要です。本当に答えを受ければ必要がありません。必ずそうなるように願います。皆さんが答えを受けてしまえば、一番最初に牧会者が力を受けます。そうでしょう。ロックフェラーのような人物ひとりが出て来たので、教会が、アメリカ全

域を生かしました。この人は、初めからそのように祈りました。他のものは必要なくて、その人の母親が話しました。教会に行ってむだなことを話さず、聞かないで、単に祈って教会を生かしなさい。それとともに、その母親が言ったことが、産業人が神様によく仕える方法が何か知っているのか、いろいろあるでしょうが、それを母親が言ったことです。「産業人が教会によく仕える方法は献金をたくさんすること、学者は学問を語るが、あなたは産業人であるから、献金をたくさんすれば良い！」それゆえ、すべての動機、条件ありません。

▲皆さんがとても神様の力ではなく努力すれば、ある日、病気になります。そうでしょう。そのようになる必要はありません。私たちは神様を信じるでしょう。皆さんは神の子どもで、教会を生かして、次世代を生かして、現場を生かす重職者です。もしかして、皆さんが、心細い、どうだ、こういうものがあれば捨ててください。もし皆さんの子どもが、私たちの親がどうで、どこかへ行って叔父どうで、その子は確かに病気になっています。そうでしょう。親がたいしたこともしないのに、とても親に感謝するということです。私は勉強して親の恩を返さなければならない、これが正常です。そうでしょう。長く話しませんが、ここでみな引っかかってしまうのです。これを持ってはなりません。イエス様が捨てることを話されました。さらに見れば、教会を指導する牧師も何か心細い、「そうですか」事実は終わったのです。自分がとても価値がないということを確認したので、そう言うのです。ダビデは死の中で言ったことです。全く乏しくないです、なぜでしょうか。主が私の羊飼いだからです、その恵みを本当に受けたのです。どれくらい難しかったかということ、死の陰の谷を歩いています、それでも、主のむちと杖が私を慰めます、それとともに涙ぐましい話をしました。私は主の家について住みます、それは本当に涙ぐましいことばです。それゆえ、その人は勝利したのです。本当にすごいです。すべての傷、葛藤、みな捨ててください。一つも助けになりません。ある人を見れば、とても傷が深刻化して、本人が苦しみにあいます。持っているべき理由が何もないのですが、持っている苦しみにあいます。だれかが私の傷を触れば、難しくなります。それゆえ、あるレムナントはこのように話します。私は父がどうで、母がどうで、このように話しました。私はその子に確かに話してあげました。思い違いをしている、あなたが神様の慰めを受けて、親を慰めてあげなければならないので、難しい時代にその程度生きたということは神様の恵みで、とてもこれを持っているので、イエス様が全部捨てることを話されました。

2) 40日(絶対ミッション)

▲そして、皆さんの健康も備えなければならないということです。この時間を持ってみてください。朝40日、単に一人でしてください。奥さんと一緒にして、面倒でしょう。単に一人でしなさい。私から恵みを受けなければならないと、私たちが集まって一緒にしましょう、それは後の話です。私の経験ではそうです。私の経験では、一人で単に、ここに私が40日を、朝にです、どうせ朝の祈り、私が導きに行かなければならなかったもので、朝に続けて祈りました。40日を定めてしてから、どんな答えが来たかというならば、一番初めに来た答えが「あ、私が何かを間違っただけだ！」これを分かりました。その次に、また始めたのです。私一人で、すると、必ず40日が重要なことではないのですが、それでもメモをしながら。そのとき、私が正しい祈りが出て来たのです。二回目です。神様、私は他のことは必要なくて、本当にどこでも関係なくて、福音を伝えることができる教会に私を送ってください、心の底では田舎はいやです、こういう気がしたのですが、そのような言葉には出しません。少し私の体質が田舎に住む体質ではなかったのです。暮らしてみると、それでも神様が行けと言われたら、行かなければならないのですが、いずれにしても、そのように祈ったのです。そのとき、私に来たことがあります。皆さんに、これが(絶対ミッション)来る必要があります。絶対ミッションが来なければならないのです。これが(絶対ミッション)正確でなければなりません。皆さんは必ずこのようになる必要があります。皆さんは重要です。皆さんが答えを受けてこそ、教会も生かされます。皆さんが答えを受け

てこそ、産業も生かされて、現場もみな生かされます。これ(絶対ミッション)出て来る時まで、これが(絶対ミッション)重要です。ところで、これ(絶対ミッション)が出てから、それが続けて私に来るのです。これが重要です。

▲そのとき、私が何を悟ったかという、私も IQ がかなり低い方ではないでしょう。それゆえ、神様、私はただ福音だけ伝えさせてください、伝道ではなく、ただ福音を伝えれば、それが伝道になるでしょう。今まで私が学んだ伝道ではなく、ただ福音を伝える伝道を、別の話です。私が今まで本を読んだことは伝道のための伝道でした。ただ福音を伝えることができる伝道、それを握ったのです。他の人は同じ話に聞こえるでしょうが、私には絶対ミッションとして来ました。私たちの重職者の方は、必ず握る必要があります。急に握るのではなく、続けてみてください。どうぞ健康になるべきでしょう。朝にちょっと早く起きて、朝の祈りに行って、行けなくてもしてください。必ずしなければなりません。皆さんが力を受けるサミットタイムを持つ必要があるのです。少し家が海辺にあるならば、より良いでしょう。海辺、ひよっとして川でも、湖でもあれば良いでしょう。山はまた、とても深々と入らないのが良いです。山は事実、虫が多いのです。目に見えないで、多くいます。そうしたところで皆さんがずっと深く呼吸して祈れば良いのです。これ(絶対ミッション)出てくる時まで...

3) 10日(教会)

▲このときからです。教会が何か見えるのです。私がこれを受けてから、私たちの教会が私に重要だということを知るようになりました。どちら側にある、位置が重要なのではなく、私に神様が送られた教会が私になぜ重要かを分かりました。これが使 1:14、切実に祈ったのです。どれくらい安らかでしょうか。何もそんなことなく、そうしたところ、働きが起こったのです。

4) 日曜礼拝(使 2:42)

▲このときから、何が生かされるのでしょうか。主日礼拝が生かされます。この中にそのような方々が多いでしょう。説教がだれがするかは重要ではありません。礼拝をささげに行ったら、私には答えになるのです。いや、礼拝をささげに行ったが、みことばの流れが見えます。私が礼拝だけささげたのですが、私の祈りが今どれくらいにある、私はどのように伝道している、これが見えるということです。とても、とても重要です。

5) 毎日(使 2:46-47)

▲このようになると、いよいよみことばが現場に成就するのです。毎日宮で、毎日家で、このようになります。私が見る時は、一番重要なのがこれ(絶対ミッション)です。私がミッションが正確でないから、教会に通ってもこんがらかって、だれが少し認めてくれれば力が出て、そうでなければまた、力も出ないで、ポジションでも一つのポジションをあげれば力ができて、与えなければ力が生まれなくて、このようになってしまいます。私が答えを受けるには何の関係もありません。そばの人がみな変でも、皆さんが答えを受けてしまえば終わりです。私はこれがとても重要だと見ます。それゆえ、皆さんに必ず回復してくださいと言うのは、私はこれを話してあげたいのです。これです。皆さんが健康も手に入れて、すべてのものを見つけ出す、本当に重職者サミットタイムを持つ必要があります。もしかして、そのようなお客さんがくれば一緒に、もしかして時間になれば子どもと孫、孫娘たちと一緒に、こうしたことがものすごく伝達されます。今、勸士は単に大変でしょう。勸士は目を開けば、すぐに 24 をしてください。このようになれば、教会で祈りの課題が見えます。すると礼拝も重要ですが、お知らせがあるでしょう。これがとても重要です。普通、信仰生活がうまくできない人は、お知らせが聞こえません。イスカリオテのユダがお知らせの時間に出て行ったでしょう。あらかじめお知らせしていたでしょう。

6) 定刻

▲ここで祈りの課題が見えて出て来たこと指して定刻祈りと言います。一緒に、昔にですが突然に話していると、チョン牧師のアラームが鳴りました。私たちの教会が全体に祈る時間だと、それが何のことかという、全教会の信徒が祈りの課題を握ったということです。そうでしょう。重要なのです。ある面で自然にこのようになるのです。

7) 24 (777 味わう) / 25 (777 旅程) / 永遠 (777 道しるべ)

▲このときから、皆さんは本当に健康も、5力が回復し始めます。24が始まります。勸士は時間がありません。すぐに24時してください。何をでしょうか。777を味わう24、いつも全く同じですがおもに朝、すると、これが来ます。25時の答えが来ますが、これを指して777ですが旅程に行くのです。すると、永遠という答えが出て来ます。このとき、777の道しるべを建てることができます。二つ目、三つ目の時間に重要な話をしますが、皆さんの道しるべが、これは伝道の道しるべですが、皆さんの道しるべが、およそ70か所に建たなければなりません。明日に話します。

▲答えが見える段階 - これはとても、このときまでは、皆さんは答えを見つける段階でした。そうでしょう。悪くありません。見つけて最善を尽くします。大丈夫です。しかし、皆さんが世界を征服するには答えが見えるのです。どの程度、見える必要があるのでしょうか。明日2講で話します。このようなことがぴったり、こうすれば完全にもう見える段階が来ます。これでどんなことが起こるのでしょうか。重職者のために、もうこの答えが来ると違って見えます。そうではないでしょうか。基準が違って見えます。これを味わうと、見ることも変わります。ですから、皆さんが教会に来れば、すべて答えとつながってしまいます。このようになります。

▲すると、まちがいなく、いくつかのことが起こります。この部分が必ずレムナントに話さなければなりません。刻印になってしまえば、重要なのは、刻印されたことで根をおろします。そうでしょう。間違っただけで刻印されてしまえば、間違っただけで根を続けておろします。皆さんが、もう世の中のこと、間違っただけではなくて、世の中のことを分からないという話ではありません。その上のことです。長老の産業がです、未信者が見てもあれはいくら見ても違う、それが皆さんが受ける祝福です。未信者が見て、本当にあなたのすべてのことに、あなたが仕えている主がともにおられる、こう言いました。私たちのレムナントを見て、未信者があなたの神様を信じると言ったのですが、本当にあなたは祝福を受けているのだな、このようになる必要があります。それが基準です。

▲驚くべきことに、私の母と暮らしていた人々、未信者が、みな神様を信じると祝福を受けるんだな... 昨日は、どんなことがあったかという、私たちの村に住んでいたとき、山に住んでいたのですが、完全に町のチンピラ親分1人がいました。その人の名前を言えば、泣く子も黙ります。本当です。その家に息子が一人いるのですが、その息子が私と年齢が同じです。ところでチンピラは、ちょっと頭が良いチンピラでした。国家に行って、この山を私が責任を負います、山林監視員資格をください、そのとき木を保護しなければならないと、聞いてみたら大丈夫だから、その家には山林監視所という札を付けておきました。チンピラが格好をつけていました。私の家の村では、その家が少し特別な対象でした。それゆえ、山でたきぎを取って行く人を捕まえて、この人がすべてします。私にこれを話す理由があるのです。私の父がもう、私が中学校1年のときに亡くなったのですが、そのときは、今のようにするのではなく、そのまま山に行って埋めました。埋めようとしたら、不良のような何人かが来たのです。ここに埋めるなど言うのです。どうしたら良いでしょうか。このようにぼろっとしていたら、その親分が現れました。普段、私たちとお兄さん、とこう言っていたのです。私たちが

じっとしていたら、この人が見ていて、埋めなさいと言ったのです。隊長ですから、チンピラのような人々が去って行きました。言ってみれば、この人が親分です。親分なのですが、それで、私がおじさんは亡くなって、その母親が1人いました。おばあさん、そのおばあさんが亡くなったということです。母親が、亡くなったのです。その息子が電話して、励まして、葬式ちょっと助けて、このようにしました。その人の口で私を見て、私たちの山の町で、君が一番祝福を受けた人のようだ、と言ったので、それなら君もイエスを信じなければならぬ、私も一度変えてみるか考えるということでした。変えるのではなく、信じなければならぬ、根性が残っていて、私にちょっとスカウトしてみろと言いました。それはスカウトではなくて、ですから、未信者がそのように言うのです。

▲私たちのレムナントが外に出て行ったとき、未信者が見て、あなたが神様を信じて祝福を受けている、私も神様を信じなければならぬと言うのです、これが基準です。皆さんがある面で、これを一生すべきですが、一度は体験しなければなりません。そして健康も回復して、皆さんが回復しなければならぬのです。だれかの助けを受けるのも良いのですが、単にしてください。一人で講壇メッセージを握ってしてください。結局、これが(体質)出て来ます。結論がこのように出て来るのです。

▲本論-根

このときから、根をおろすことを①始めます。そして、この根をおろしたことを②体験し始めるのです。いよいよ、この根をおろせば、皆さんに③実が来ます。

1. 始まり

1) 3 集中

▲その始まりがまさしくこれです。もう簡単になるです。3集中、単なる集中ではありませんから。

2) 3 セッティング

▲皆さんの産業が続けて3セッティングされるのです。それゆえ、皆さんは1千やぐらを建てなさい、答えが来ればです。

3) 3 答え

▲そして、3 答えを探して動くのです。問題、葛藤、危機、訪ねて行くのです。

2. 体験(マルコの屋上の部屋)

▲このとき、どんな体験が来たでしょうか。これが使 2 章です。

1) 神様の時刻表

▲これが来なければなりません。五旬節の日になって、神様の時刻表です。皆さんに与えられたことは、すでに過越祭、仮庵祭は終わったのです。今、五旬節の日になって、このような時刻表がぴったり来ます。

2) 門

▲それとともに何でしょうか。門が開き始めます。門が開くほどではありません。

3) 未来

▲神様がいよいよ確実な未来を与えてくださいます。これがマルコの屋上の部屋です。マルコの屋上の部屋には多くの答えがありますが、最も大きいのは何でしょうか。神様の時刻表、私たちの貴重な重職者に神様の時刻表、神様が開かれる門、これまでです。そしてなんでしょうか。夢を見て、幻を見て、預言するようになるので、これが出て来ます。必ずこの祝福を受ける必要があります。この5つは逃してはなりません。

3. 実

▲いよいよなんでしょう。実を結び始めます。このようなことが起こります。

1)使 6:1-7

▲一番重要なことは、反対していた大勢の祭司が皆さんのゆえに悔い改め始めます。仕方ありません。皆さんが答えを受ければ未信者は悟ります。本当に答えを受けるのです。

2)使 7:1-60

▲いよいよ見てください。ひとりが世界を変えるようになります。ステパノです。重職者1人が死んだのですが、これが世界を変えます。皆さんが福音のために死ぬならば、世界を変えることが起こるのです。驚くべきことが、ステパノのことから起きた迫害によって...

3)使 8:4-8

▲いよいよ見てください。政治家もできないサマリア、その当時にパリサイ人、律法学者ができないサマリア、でも、とても大きな歴史があるのです。皆さんのゆえに、このようなことが確かに起こります。

4)使 8:26-40

▲いよいよ見てください。エチオピアの宦官、呼んだのでなく自分が来ました。ところで、遠足に来て帰る、ではなく、観光に来て帰る、それではなく、礼拝をしに来て帰る、こういう人がいるのです。この人がお金があるから、巻き物の聖書は昔には何千万ウオンするでしょう。それを買ったのです。その読む文がイザヤでした。イザヤの巻き物を買ったので、すごいでしょう。そのとき、この内容の中に出てきた人々がだれかと尋ねたとき、ピリポという重職者がキリストを説明しました。このような実が皆さんを通して起きていて、起きるでしょう。私は釜山で見ると、長老の一人、二人が協力をして、外国人を管理していますが、この人たちが何か、私が見る時は、答えを得始めたのです。それよりもっと大きいことがどこにあるのでしょうか。その人々が来て答えを得て行って、キリストで答えを出して行くということです。事実、他のことは何の役にも立ちません。

5)使 11:19-30、12:1-25

▲このようなことが起こります。皆さんのゆえに、ステパノの迫害のゆえに、その話です。このようにしてできた教会がアンティオキア教会です。皆さんが揺れてはならないことは、皆さんの迫害は、神様の祝福の始まりです。そうでしょう。皆さんが迫害にあうのは神様が本当に答える始まりになったということです。この重職者が集まって、金曜徹夜するとき、徹夜祈りを始めたのです。その日の夜に、明らかなみわざ、神様が主の御使いを送って、人ができないことをなさいました。そうでしょう。必ず覚える必要があります。

* 結論:体質

▲結論はなんでしょう。この祝福を味わっていたら、体質になるのです。

刻印/根/体質、皆さんに必ず必要です。ですから、どんな体質になってしまったのでしょうか。これがオリーブ山で与えられたことですが、どんなことがあっても大丈夫です。先ほど話したでしょう。

1)危機-重職者

▲不思議なことに、違うことはみな置いておいて、危機の時ごとに神様が重職者を祝福されたのです。旧約にもそうされました。一度も欠かさず、危機が来るたびに、神様は重職者を用いられました。そのわざわざを止めるのはレムナントを用いられ、この危機を止めるのに一度も欠かさず、あきれたことでしょう。エジプト時代のラハブ、その悪い王時代の重職者オバデヤ、その難しい初代教会、最高に難しかった時です。そのとき現

れたガイオのような人、プリスカ夫婦のような人...

2)使 13:1-5、使 16:6-10、使 19:1-7、21

▲常に牧師が講壇を合わせるとき、三つで合わせてください。牧師の説教を一週間続けて味わって、これを受けなさいということです、聖霊の導きを。間違っただ話を聞いて感動を受ける人々が多いです。それが何の聖霊の導きなのでしょう。人々が要らないことばを言うのですが、それに感動を受けます。それは、聖霊の導きではありません。人を生かすことに導かれる人、みことばと祈りの中でターニングポイントを見つけます。常に、そうです。皆さんが講壇のみことばと祈りの中でローマを見つけ出す、これが皆さんが受ける祝福です。他のことを言う必要はありません。

3) ロマ 16:25-27

▲こういうことで、皆さんの働きを終わらせる前に三つの答えが来ます。それを与えるのです。世々にわたって隠されていたこと、とこしえまであること、それを今、これが皆さんのことです。逃してはなりません。無駄話を聞いてはなりません。この契約を握らなければなりません。

▲私が幼いとき、今でも名前がちょっとそうですが、性はペさんですが、名前はヨンパルです。ペ・ヨンパル、この長老が、今も考えてみれば、すでに亡くなったのでしようが、私が難しい時ごとに訪ねて来ました。他の子どもたちにもそのようにしたのですが、私はよく分からなかったのですが、どうして私が難しい時ごとに訪ねて来ました。長老が、名前も覚えています。ペ・ヨンパル長老だと、どのように分かるのか、私が揺れる時に訪ねて来ました。一度、私が学校で問題が生じたのですが、この長老が現れたのです。直接行って解決して、そのとき、私は分からなかったのですが、もしかしたら、そのとき、私の人生に事実上、最も重要な時刻表でもありました。私はよくこの長老を思い出します。「どのように、長老がそのようなことができるのだろうか」私はいつもそのような方々を見ればとても感謝します。私がしばしばほめますが、私たちのチェ・ジョンハン長老夫婦を見れば、レムナントを育てるのに祈りでしています。とても良い人物がたくさん出ています。それは小さいことではないのです。一つの国より大きいのです。そうでしょう。10人の子どもより良いのです。次世代ひとり正しく育てることが...

▲それゆえ、今回は、私たちの重職者、わざわざ五つの答えを必ず見つけ出す必要があります。明日から始めてください。皆さんの中に絶対やぐら、私たちの神様に感謝いたします。栄光を帰します。祈ります。

(祈り)

私たちを救われた三位一体の神様に感謝いたします。世の中のことよりさらに重要なまことの祝福を受ける人々を立ててくださった神様に感謝いたします。全世界に重職者時代を開くほど、証拠を与えてください。新しい力を得ますように。イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン

(The end)